

# 中小企業のDX成長戦略

## ・海外スタートアップ連携

(セミナー用資料：20分程度)

早稲田大学総合研究機構グローバル科学知識融合研究所

B&Company Vietnam Co., Ltd.

2021年9月

## 1. 中小企業の実情・現実解

## 2. ベトナムスタートアップ

### サマリー

- DXの定義や範囲は広いが、本来は成長を目指すもの
- 日本企業は、DXを既存事業の延長や効率化のために活用していないか
- 中小企業が独自の戦略やアイデアで新規事業を構築するのは難しい
- 現実解は、クラウドなどの外部サービスを研究、導入するスキルの構築である
- 一方、企業の成長や発展を考えるなら、海外展開もあり、ベトナムはその契機となる
- ベトナムのスタートアップが非常に活発化している（日本への尊敬はまだ残る）
- スタートアップと付き合い合うことで、ヒントやキッカケが得られるのではないだろうか

## 1. 中小企業の実情・現実解

- DXの定義
- DXの取組状況
- DXの実行上の課題
- IT投資の増加要因
- 中小企業の課題
- 中小企業の実情・現実解



# DXの定義

単なるデジタル化を超えて、事業のやり方を変えること

## 経済産業省（DX推進ガイドライン）

- 環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズをもちに、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務を変革し、競争上の優位性を確立すること

### デジタル化

- ITツールの導入
- デジタルデータ、デジタル技術の活用



### 変革

- 組織の変革（業務改革、働き方改革など）
- ビジネスモデルの変革（ビジネスモデルの転換、修正など）



### DX（デジタルトランスフォーメーション）

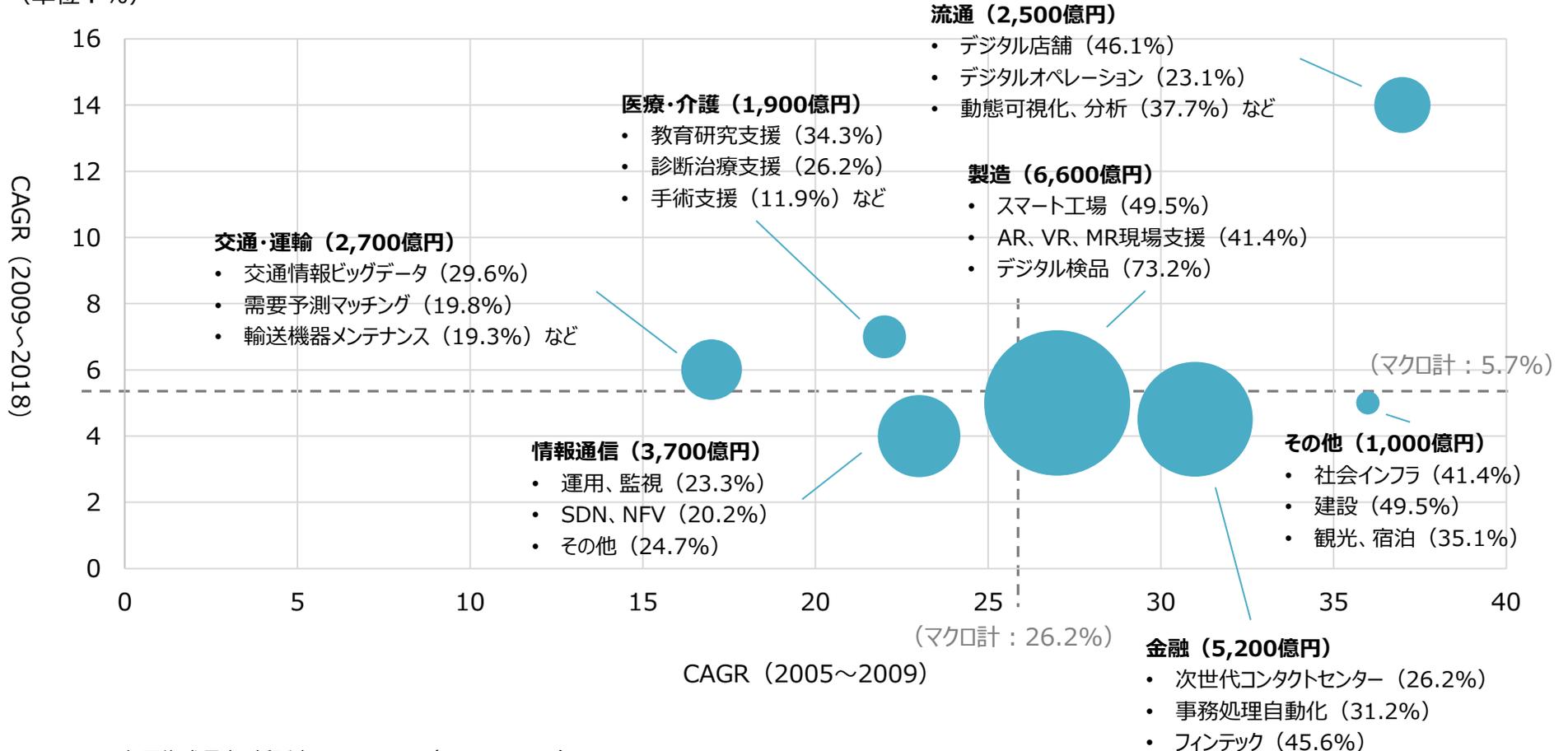
## IDC Japan

- 企業が外部エコシステムの破壊的な変化に対応しつつ、内部エコシステムの変革を牽引しながら、第3のプラットフォーム（クラウド、モビリティ、ビッグデータ、アナリティクス、ソーシャル技術）を利用して、新しい製品やサービス、ビジネスモデルを通して、ネットとリアルの両面での顧客体験の変革を図ることで価値を創出し、競争上の優位性を確立すること

# DXの取組状況

## DX市場規模\*1 (2030年推定)

(単位：%)



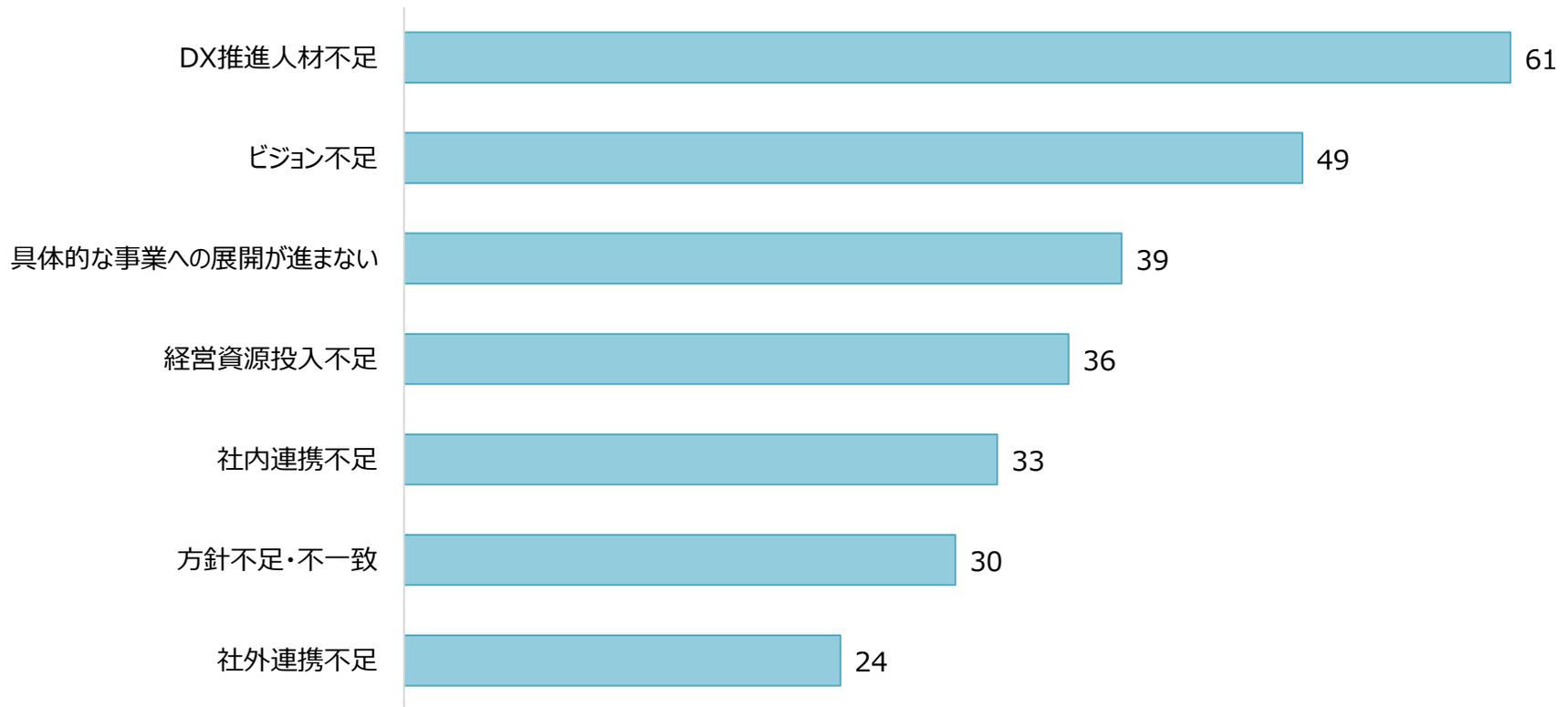
\*1 CAGR：年平均成長率、括弧内の%はCAGR (2005~2009)

資料：富士キメラ総研「2018デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望」

# DXの実行上の課題

## DXの実行上の課題\*1

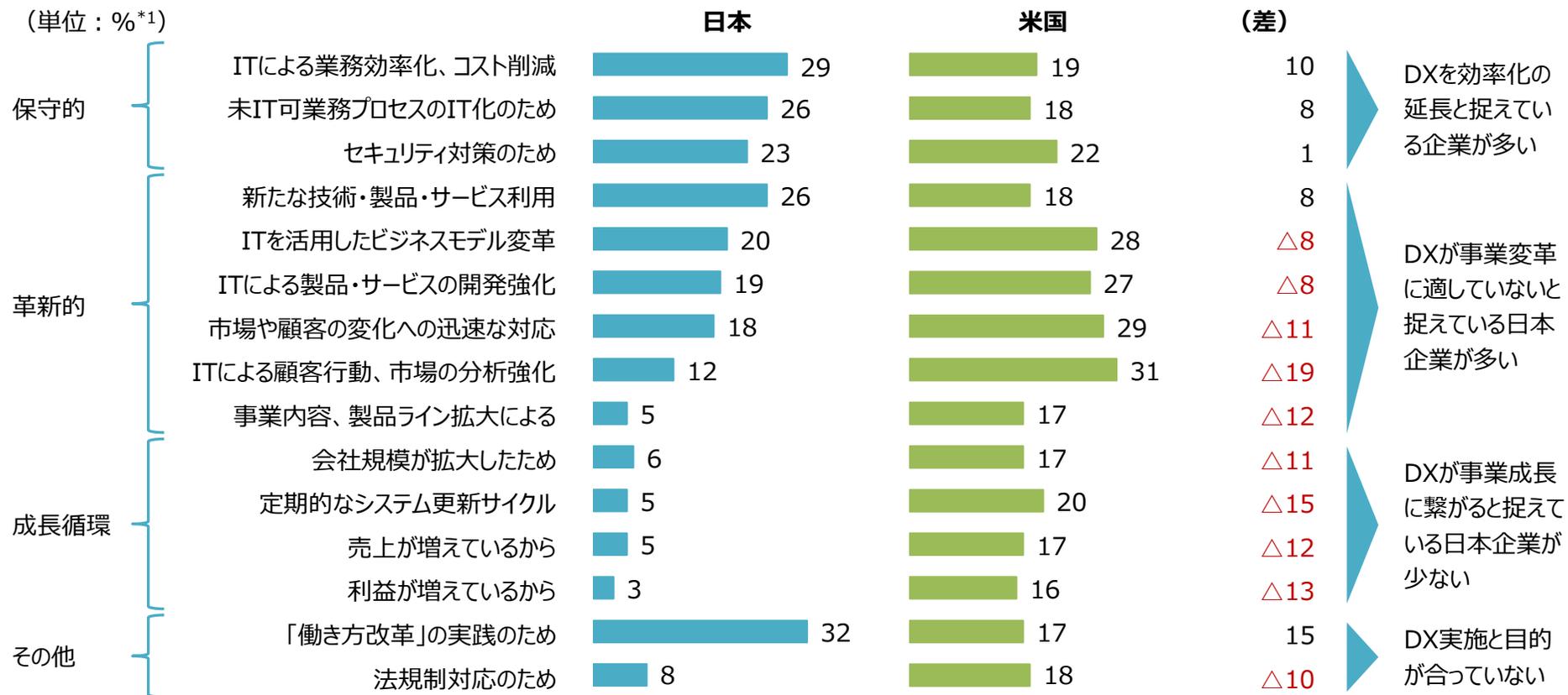
(単位：%)



\*1 「大いに課題である」、「課題である」、「やや課題である」、「あまり課題ではない」、「全く課題ではない」、「回答なし」の6項目のうち、「大いに課題である」、「課題である」の合計  
資料：日経クロステック

# IT投資の増加要因

## IT投資の増加要因



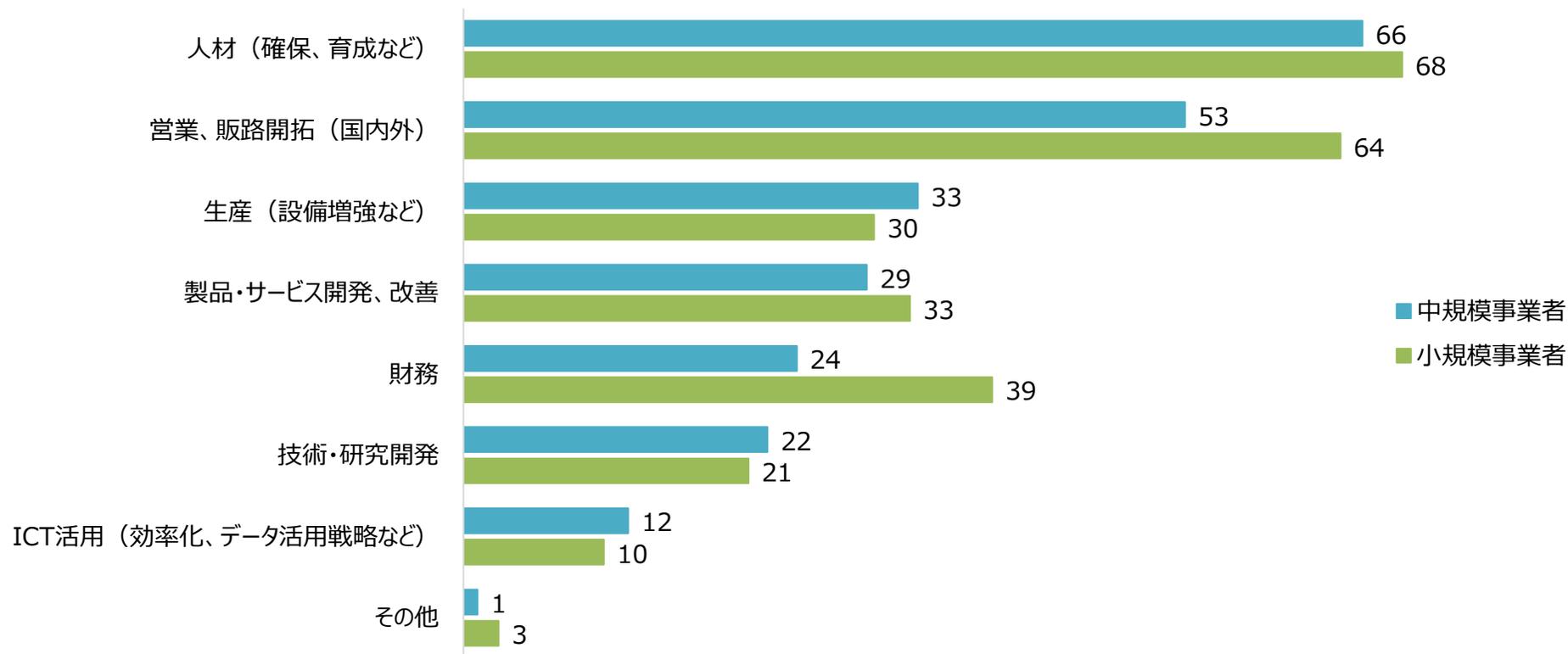
\*1 全体回答数不明

資料：電子情報技術産業協会（JEITA）「2020年日米企業のDXに関する調査」

# 中小企業の課題

## 中小企業の課題

(単位：%)



# 中小企業の実情・現実解

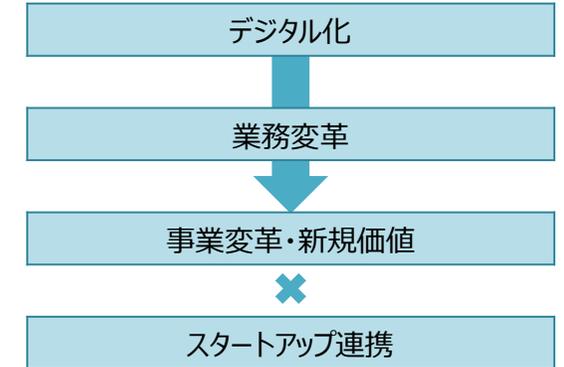
## 中小企業の実情

- 20年前と比べどう変わったか
- 営業会議の資料や会議内容は変わったか
- 生産計画のIT化は進んだか

## 現実解

- 周りを見て勉強していく
- 自分でゼロから考えず、外部サービスを研究、選択していく（ネットベースのサービス）
- 自社の必要性、方向性に適合させないといけないため、容易ではない
- 勉強の仕方は考え直す

## DXの定義・改



## 2. ベトナムスタートアップ

- 1人当たりGDP
- ベトナムの企業数
- 大型投資案件
- スタートアップ調達額
- パートナー探索手順

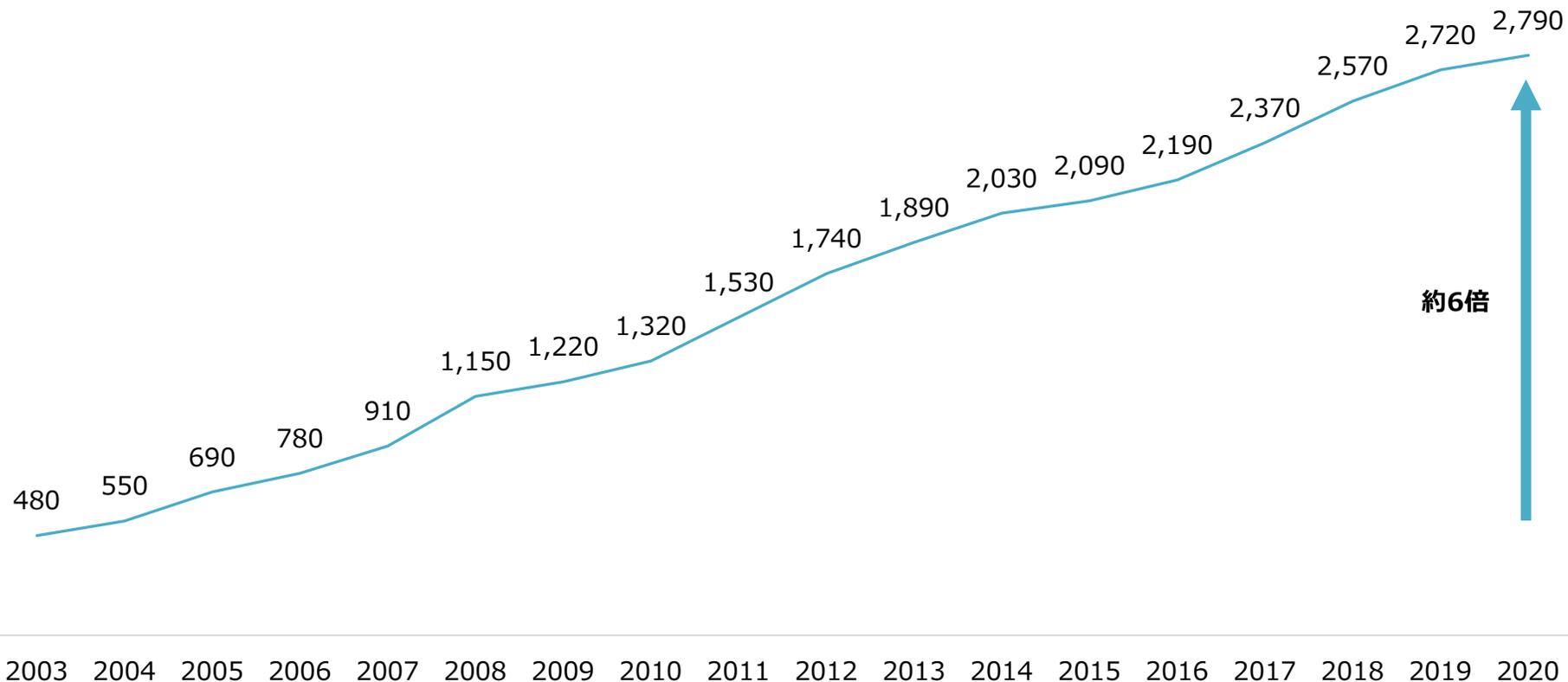


# 1人当たりGDP

2003年から2020年にかけて6倍に増加

## 1人当たりGDP（名目）

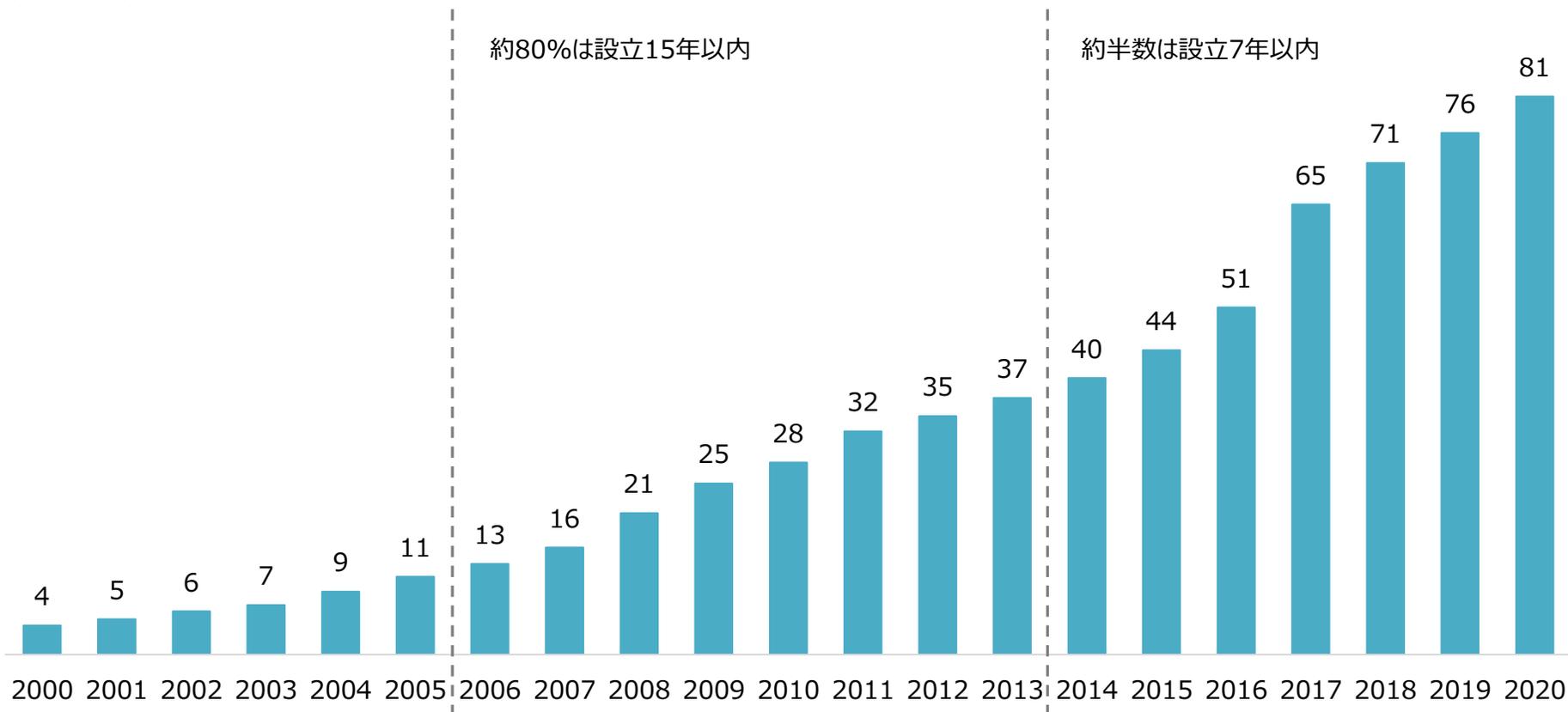
（単位：USD）



# ベトナムの企業数

## ベトナムの企業数\*1

(単位：万社)



\*1 日本は約400万社（2020年）

資料：統計局、経済産業省「2016年経済センサス活動調査」

# 大型投資案件

日本を含む外国からの投資が多い

大型投資案件（2019年後半～2020年）（単位：百万USD）

No	買収元	買収先	分野	投資価値	比率 (%)	企業価値
1	Danh Khoi Holdings	Sun Frontier	不動産	920	100	920
2	KEB Hana Bank (韓国)	BIDV	銀行	879	15	5,857
3	KKR & Temasek (シンガポール)	Vinhomes	不動産	652	6	10,870
4	Stark Corporation (タイ)	Thipha Cables & Dovina	工業	240	100	240
5	Sumitomo Life (日本)	Bao Viet	ファイナンス	173	5	3,460
6	Aozora (日本)	OCB	銀行	139	15	927
7	Central Group (タイ)	Nguyen Kim	小売	113	51	222
8	Yamato Kogyo (日本)	Posco SS Vina	工業	100	49	204
9	GELEX	Viglacera	建設	96	21	457
10	Whaup SG (タイ)	AquaOne Corporation	水	90	34	265
11	Vinamilk	GTN-Sua Moc Chau	食品	76	75	101
12	Masan High-Tech Materials	HC Starck	工業	48	100	48
13	SSJ Consulting	GMD	運輸	35	10	348
14	Indo Tran	Sotrans	運輸	35	97	36
15	SK Investment (韓国)	Imexpharm	医薬	29	25	116
16	VinaCapital	Benh vien Thu Cuc	医薬	26	30	87

# スタートアップ調達額

## スタートアップ調達額トップ10（2019年1月～2021年1月）

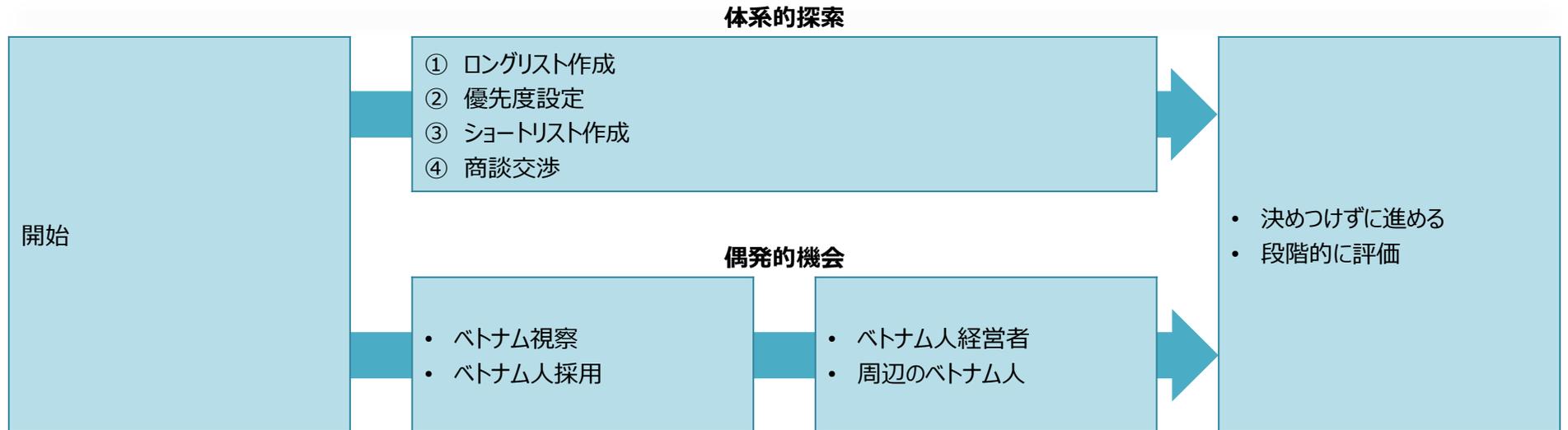
No	企業名	分野	事業内容	資金調達額（百万USD）
1	VNLife (Vnpay)	電子決済	電子決済VNPAY（親会社）	300
2	Tiki	電子商取引	オンラインショッピングサイト	130
3	Momo	電子決済	電子決済アプリ	99
4	Sendo	電子商取引	オンラインショッピングサイト	61
5	F88	フィンテック	消費者金融	60
6	Sieu Viet Group	HR	人材紹介	34
7	POPS Worldwide	エンターテインメント	エンターテインメントプラットフォーム	30
8	Fvndit	フィンテック	個人間金融仲介	30
9	Telio	電子商取引	卸売小売間商取引プラットフォーム	27
10	Propzy	不動産	不動産売買・仲介	25

## スタートアップ調達額（0.5～2億円）例

ポストUNIQLO（設立3年）	カスタマーコミュニケーション自動化	個別店舗バックアップ
<ul style="list-style-type: none"> <li>シンプルデザイン</li> <li>国内数工場に委託生産している</li> <li>使い回せる男性ファッションを提案している</li> <li>毎年数倍成長し、売上数億円台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベトナム人はすぐに問い合わせる傾向がある</li> <li>チャット、音声、AIから人に統合している</li> <li>数社存在し、勢いのある分野である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チェーン化が遅れているベトナムで、多くの個別店舗で使えるシステムを提供している</li> <li>POS（販売時点情報管理）、在庫管理などの機能が数百以上</li> </ul>

# パートナー探索手順

大きく分けて2つ



## スタートアップ連携方法

- 独特な言語のため、ハードルが高い
- 相手のニーズ、提供できるメリットを考える必要がある
- 実業を行っている企業の知見、ネットワークを欲していることが多い